

平成31年度 着手

令和6年度 第1回計画変更

県 営 土 地 改 良 事 業 計 画 書

経営体育成基盤整備事業

(区画整理)

県	名	岐	阜	県
地	区	名	久保原	地区
事	業	主	体	岐 阜 県

目 次

第1章	目 的	1
第2章	地域及び地積	1
第1節	地 域	1
第2節	地 積	1
第3章	現 況	2
第1節	気象及び海象	2
	1. 一般気象	2
	2. 特殊気象	2
	3. 海 象	3
第2節	土地状況	3
	1. 土地、土壌及び浸食の程度	3
	2. 土地分類	5
	3. 土地利用状況	6
	4. 土地所有状況	6
第3節	水利状況	7
	1. 用水状況	7
	2. 排水状況	10
	3. 河川状況	13
第4節	道路現況	14

	1. 道路概況	14
	2. 主要道路一覧表	14
第5節	地域農業の概況	14
	1. 産業別就業人口	14
	2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況 並びに専兼業別農家数	15
	3. 動力農機具及び主要家畜頭数	15
	4. 主要作物作付状況	16
	5. 農業の動向	17
第6節	地域環境の概況	17
第4章	一般計画	18
第1節	事業計画の要旨	18
	1. 要 旨	18
	2. 事業別面積	18
第2節	営農計画及び土地利用計画	19
	1. 営農計画の概要	19
	2. 土地利用区分	19
	3. 作付方式	20
	4. 生産計画	20
	5. 労働改善計画	21
	6. 級地別土地利用区分	22

目 次

	7. 土地配分計画	22
第3節	用水計画	23
	1. 計画基準年	23
	2. 計画かんがい方式	23
	3. 計画用水系統	23
	4. 計画用水量	24
	5. 水源計画	25
第4節	排水計画	27
	1. 計画基準雨量	27
	2. 計画排水方式	27
	3. 計画排水系統	27
	4. 排水量	28
	5. 排水対策	28
	6. たん水検討	29
第5節	道路計画	30
	1. 道路及び索道	30
	2. 路線配置図	30
第6節	農用地造成計画	30
	1. 農用地造成計画	30
	2. 土壌改良	31
第7節	洪水調節計画	31

	1. 計画基準雨量	31
	2. 計画洪水量及び調節量	31
	3. 貯水池	31
	4. 洪水調節検討	32
	5. 管理計画	32
第8節	干拓計画	32
第9節	農用地整備計画	33
	1. 区画整備	33
	2. 暗渠排水	33
	3. 客 土	34
	4. 農地保全	34
第10節	老朽ため池改修計画	35
	1. 洪水吐改修計画	35
	2. 堤体補強計画	35
	3. 取水施設改修計画	35
第5章	主要工事計画	35
第1節	用水施設	35
	1. 頭首工	35
	2. 貯水池	36
	3. 揚水機	36
	4. 用水路	37

目 次

	5. その他かんがい施設	37
第2節	排水施設	37
	1. 排水水門	37
	2. 排水機	37
	3. 排水路	38
	4. その他	38
第3節	道路及び索道	38
	1. 道路	38
	2. 索道	39
第4節	農用地造成	39
	1. 農用地造成工	39
	2. 土壌改良	40
第5節	洪水調節施設	40
	1. 貯水池	40
第6節	干拓施設	41
	1. 堤 防	41
	2. 潮止め	41
	3. 付属施設	41
	4. 埋 立	42
第7節	農用地整備施設	42
	1. 区画整理	42

	2. 暗渠排水	42
	3. 客 土	43
	4. 農地保全	43
第8節	老朽ため池改修施設	44
	1. 貯水池	44
	2. 堤体補強施設	44
第6章	付帯工事計画	44
第7章	工事の着手及び完了の予定時期	45
第8章	環境との調和への配慮	45
第9章	換地計画の概要	45
第1節	換地計画を作成する上での基本的な考え方	45
第2節	換地区の設定	45
	1. 換地区の名称、所在、面積	45
	2. 換地区を設定する理由	45
第3節	換地計画樹立の基本方針	45
	1. 従前の土地の地積の基準	45
	2. 用途別予定地積	46
	3. 農用地集団化の方針	47
	4. 非農用地の換地方法	47
第4節	土地の評価法及び清算の方法	47
	1. 評価の方法	47
	2. 清算の方法	47

目 次

第 5 節	換地計画樹立の年度計画	-----	47
第 6 節	換地処分の時期に関する特則	-----	47
第 1 0 章	事業費の総額及び内訳	-----	48
第 1 1 章	効 用	-----	48
第 1 2 章	関連する事業	-----	48
第 1 3 章	現況・計画図面	-----	48

第 1 章 目 的

本計画区域は恵那市の市街地の南部に位置し、恵那市の中でも重要な農業地帯である。本地区は、昭和45～47年に第2次農業構造改善事業では場整備が行われているが、標準的な区画が10a程度と狭小であり、水路の多くは用排兼用水路であり、農道は幅員が2.0m程度と狭い道路が多く、効率的な農業の展開や担い手への農地集積の支障となっている。

本地域では昭和52年に農事組合法人山岡農用地利用組合が設立され、農業に係わる共同利用施設の設置及び農作業の共同化を通じて、生産性の向上、共同利益の増進に取り組んでいるが、前述のとおり営農等に支障を来しているのが現状である。そのため今回本事業において、ほ場の区画拡大、用排水路の分離、農道の拡幅及び水田の汎用化などの生産基盤整備を実施することで、担い手への農地集積を促進し、中型営農機械を利用した営農体系の確立によって、効率的な営農展開を図ることで農業生産性の向上や農業経営の安定を図り、本地域の地域振興を図ることを目的とする。

第 2 章 地域及び地積

第 1 節 地域				(第 1 表)	
事業名	地	域	備	考	
ほ場整備	岐阜県 恵那市 久保原				

第2節 地積		H30年12月現在							(第 2 表)	
事業名	現況地目	田	畑	原野	山林	その他	計	備	考	
	市町村名	ha	ha	ha	ha	ha	ha			
ほ場整備	恵那市	(20.9) 20.9	(0.8) 0.8			(3.7) 3.2	(25.4) 24.9			
合計		(20.9) 20.9	(0.8) 0.8			(3.7) 3.2	(25.4) 24.9			

第3章 現 況

第1節 気象及び海象

1. 一般気象

(第3表-1)

観測所名	恵那	灌 溉 期 間	非 灌 溉 期 間	計 又 は 平 均	備 考
観測期間	S56 年 ～ H22 年	5 月 ～ 9 月	10 月 ～ 4 月		
平均気温 (℃)	21.6 ℃	6.8 ℃	13.0 ℃		
降水量	平均 (mm)	1,091.5 mm	676.6 mm	1,768.1 mm	
	基準年 (mm)				
降水日数	平均 (日)	64 日	66 日	130 日	
	基準年 (日)				
根雪期間	月 日 ～ 月 日 (日間)				
無霜期間	月 日 ～ 月 日 (日間)				
最多風向	西南西	最大風速 (m/s)	21 m/s	最多風向発生時期1月～12月 最大風速発生年月日S54. 5. 28	

2. 特殊気象

(第3表-2)

観測所名		第 1 位			第 2 位			第 3 位			第 4 位			第 5 位			備考
恵那		数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
観測期間																	
S51 年～ H30 年																	
最大日雨量	(mm)	207	S58.9.29		195	H1.9.3		193	S51.5.25		179	H12.9.11		177	H23.9.20		
最大時間雨量	(mm)	77	H1.9.1		75	S63.6.27		61	S63.9.25		52.5	H22.9.20		51	H1.9.20		
最大4時間雨量	(mm)																
最大連続雨量	(mm)																
最大連続旱天日数	(日)																

3. 海象		該 当 な し						(第3表-3)	
観 測 所 名		既往最高 潮 位	さく望平均 満 潮 位	上下弦平均 満 潮 位	平均潮位	上下弦平均 干 潮 位	さく望平均 干 潮 位	既往最低 潮 位	備 考
観 測 期 間	年 ～ 年	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	
実測値									

第2節 土地状況

1. 地形、土壌及び浸食の程度

(第4表-1-1)

事 業 名	傾 斜 区 分	田						畑・その他							受益地標高		備 考	
		1/1000	1/1000	1/100	1/20	1/11.5	計	3°	3° ～ 8°	8° ～ 15°			15° ～ 20°	20° 以上	計	最高 (m)		最低 (m)
		以下	～ 1/100	～ 1/20	～ 1/11.5	～ 以上				8° ～ 10°	10° ～ 15°	8° ～ 10°						
ほ場 整備	面積 (ha)				(15) 15	(5.9) 5.9	(20.9) 20.9	(0.2) 0.2	(0.6) 0.6						(0.8) 0.8	540	482	平均傾斜 1/20
	比率 (%)				(72) 72	(28) 28	(100) 100	(25) 25	(75) 75						(100) 100			
	面積 (ha)																	
	比率 (%)																	
	面積 (ha)																	
	比率 (%)																	
	面積 (ha)																	
	比率 (%)																	
	面積 (ha)																	
	比率 (%)																	
合 計	面積 (ha)				(15.0) 15.0	(5.9) 5.9	(20.9) 20.9	(0.2) 0.2	(0.6) 0.6						(0.8) 0.8			
	比率 (%)				(72.0) 72.0	(28.0) 28.0	(100.0) 100.0	(25) 25	(75) 75						(100) 100			

(第4表-1-2)

項 目 土壤統(区)名	土 壤 統 (区) 区 分 一 覧 表								面 積 (ha)				備考	
	土 壤 断 面							堆積様式	母材	事業名				
	色	腐植	礫層	酸化 沈殿物	土 性					泥炭層 黒泥層 グライ層	ほ場整備	計		
					土 表 一 層	土 下 二 層	性 土 三 層							
富會亀統	灰色	あり	なし	膜富	LiC	HG		グライ層あり	水積	非固結火成岩	(21.6) 21.6		(21.6) 21.6	D31
赤池統	灰色	あり	あり	なし	CL	SCL		なし	水積	非固結水成岩	(0.1) 0.1		(0.1) 0.1	K93
計											(21.7) 21.7		(21.7) 21.7	

該 当 な し

(第4表-1-3)

事業名	区分	土 壌 の 流 亡 率				年 平 均 流 亡 速 度				ガ リ 浸 食 の 程 度		備 考
		0	0～25%	25～50%	50%以上	0	3mm未満	3mm～5mm	5mm以上	中程度のもの	大なるもの	
	面積(ha)											
	比率(%)											

2. 土地分類 該 当 な し

(第4表-2-1)

級地別 市町村名	農	用				地	造				成	計	備	考
	1 級 地	※ (ha)	3° ~ 8° (ha)	8° ~ 12° (ha)	12° ~ 15° (ha)	※ (ha)	15° ~ 20° (ha)	20° ~ 25° (ha)	25° ~ 30° (ha)	※ (ha)	30° 以上 (ha)	(ha)		

該 当 な し

(第4表-2-2)

級地別 市町村名	干					拓				計	備	考
	1 級 地 (ha)	2 級 地 (ha)	3 級 地 (ha)	4 級 地 (ha)	計 (ha)					(ha)		

3. 土地利用の状況

H30年12月現在 (第4表-3)

事業名	土地利用別 市町村別	地 山 林											採草 放牧地	原 野	その他	計	備考
		耕 水	田	普 通 畑	牧 草 畑	果 樹 園	桑 園	茶 園	そ の 他 樹 園	用 材 林	薪 炭 林						
		1 毛作田 (ha)	2 毛作田 以上 (ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
ほ場整備	恵那市	(20.9) 20.9		(0.8) 0.8											(3.7) 3.2	(25.4) 24.9	
合 計		(20.9) 20.9		(0.8) 0.8											(3.7) 3.2	(25.4) 24.9	

4. 土地所有の状況

(第4表-4)

事業名	所有地 区分	個人有				共有				市町村有	国県有	計	備考
ほ場整備	面積(登記簿)(ha)	(11.8) 10.5	(9.0) 10.3	(0.2) 0.2	(0.1) 0.1		(0.9) 0.9	(0.1) 0.1		(1.4) 0.9	(1.9) 1.9	(25.4) 24.9	
	関係戸数 (戸)	(30) 31	(7) (4) 5 (2)				1 [1] 1 [1]					(33) 34	①は個人有使用貸借権と重複で内数 ②は個人有所有権と重複で内数
	筆 数 (筆)	(114) 103	(52) (2) 65	(5) 5	(15) 8		(1) 1	(1) 1		(37) 41	(51) 53	(276) 275	①は個人有所有権と重複で内数。 市町村有の筆数は有地番のみ計上。
	権利関係	所有権	使用貸借権	特定用途用地	土地改良法 第5条6項用地	所有権	使用貸借権	特定用途用地	土地改良法 第5条6項用地	土地改良法 第5条6項用地	土地改良法 第5条6項用地		
	備考(受益者数)	(30) 31	(3) 3									33 34	
合 計	面積(登記簿)(ha)	(11.8) 10.5	(9.0) 10.3	(0.2) 0.2	(0.1) 0.1		(0.9) 0.9	(0.1) 0.1		(1.4) 0.9	(1.9) 1.9	(25.4) 24.9	
	関係戸数 (戸)	(30) 31	(7) (4) 5 (2)				(1) [1] 1 [1]					(33) 34	
	筆 数 (筆)	(114) 103	(52) (2) 65	(5) 5	(15) 8		(1) 1	(1) 1		(37) 41	(51) 53	(276) 275	
	権利関係	所有権	使用貸借権	特定用途用地	土地改良法 第5条6項用地	所有権	使用貸借権	特定用途用地	土地改良法 第5条6項用地	土地改良法 第5条6項用地	土地改良法 第5条6項用地		
	備考(受益者数)	(30) 31	(3) 3									(33) 34	

第3節 水利状況

1. 用水状況

本地区の用水は1級河川久保原川、ため池、渓流水を水源とし、営農を行っている。

地区内の水路は、用排兼用水路が混在し、設置から40年以上経過しており、漏水等が生じ水管理に多大な労力を費やしている。

(1) 用水系統 (別紙現況用水系統図参照)

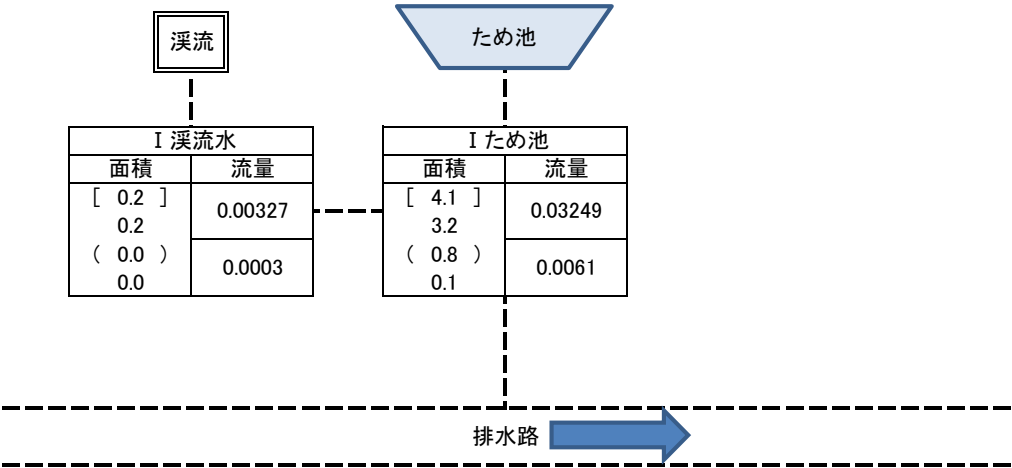
(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	項 目 施設名	か ん が い 面 積						計		水 利 権		慣 行 水 利 権		延取水量	備 考
		100ha以上		100ha未満～30ha		30ha未満									
		(箇所)	(ha)	(箇所)	(ha)	(箇所)	(ha)	(箇所)	(ha)	(箇所)	(m ³ /s)	(箇所)	(m ³ /s)	(m ³ /s)	
ほ場整備	井 堰					(2) 2	(7.6) 7.6	(2) 2	(7.6) 7.6			(2) 2	(0.060) 0.060	(0.060) 0.060	
	自 然 取 水 口														
	貯 水 池					(2) 2	(11.6) 11.6	(2) 2	(11.6) 11.6			(2) 2	(0.070) 0.070	(0.070) 0.070	
	揚 水 機														
	そ の 他					(3) 3	(2.5) 2.5	(3) 3	(2.5) 2.5			(3) 3	(0.025) 0.025	(0.025) 0.025	
	計					(7) 7	(21.7) 21.7	(7) 7	(21.7) 21.7			(7) 7	(0.155) 0.155	(0.155) (0.155)	
	井 堰														
	自 然 取 水 口														
	貯 水 池														
	揚 水 機														
	そ の 他														
	計														
合 計						(7) 7	(21.7) 21.7	(7) 7	(21.7) 21.7			(7) 7	(0.155) 0.155	(0.31) 0.155	

現況用水系統図
①工区

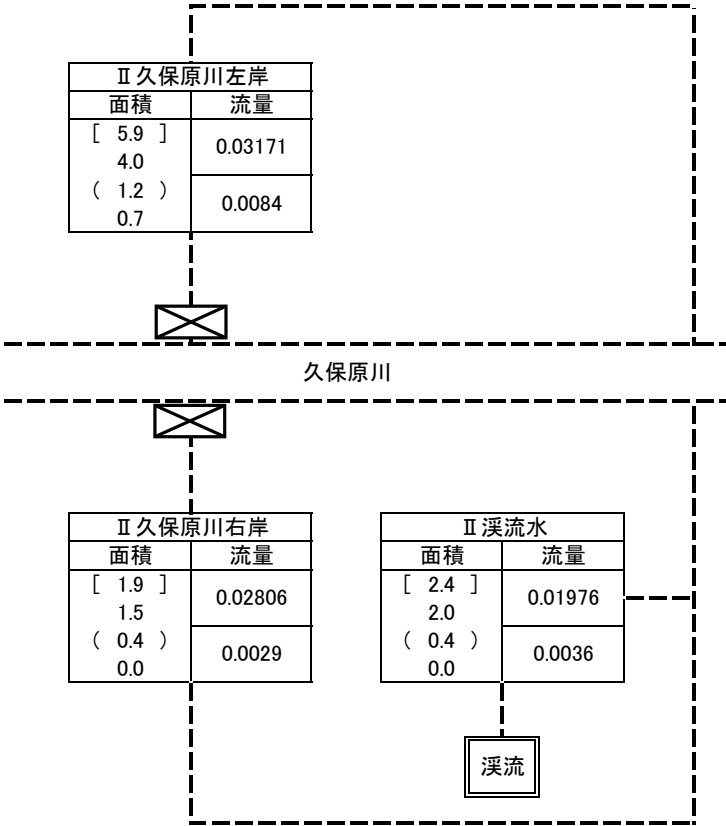


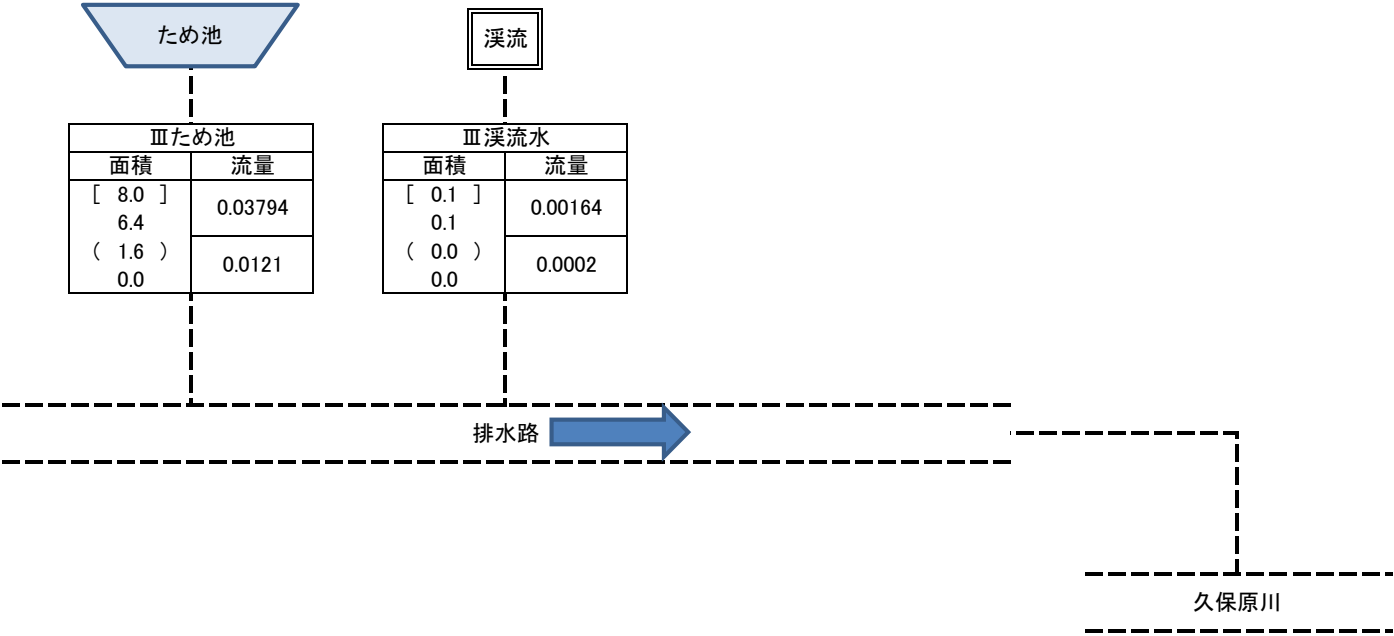
系統名	
面積	流量
[イ]	ホ
ロ	
(ハ)	ヘ
ニ	

イ：全体面積 (ha)
ロ：水田面積 (ha)
ハ：輪換耕地面積 (ha)
ニ：普通畑 (ha)
ホ：代掻期用水量 (m³/s)
ヘ：普通期用水量 (m³/s)

現況用水系統図
②工区

【当初・変更】





—— 当該路線

----- 既設利用路

系統名	
面積	流量
[イ]	ホ
ロ	ヘ
(ハ)	
ニ	

イ: 全体面積(ha)
ロ: 水田面積(ha)
ハ: 輪換耕地面積(ha)
ニ: 普通畑(ha)
ホ: 代掻期用水量(m³/s)
ヘ: 普通期用水量(m³/s)

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項 目 施設名	箇 所 数	受 益 面 積	構 造	規 模 (m)	新 設 又 は 更 新 年 月 日	改 修 を 必 要 と す る 理 由	備 考
		(箇所)	(ha)					
ほ場整備	井 堰							
	自 然 取 水 口							
	貯 水 池							
	揚 水 機							
	用 水 路	(7) 7	(21.7) 21.7	ベンチフリューム	(5,092) 5,092	S45～S47	老朽化	
	そ の 他							
	計	(7) 7	(21.7) 21.7					
	井 堰							
	自 然 取 水 口							
	貯 水 池							
	揚 水 機							
	用 水 路							
	そ の 他							
	計							
合 計		(7) 7	(21.7) 21.7					

(3) 用水に関する被害状況

(ア) 用水不足による被害状況

該当なし

(第5表-3-1)

事業名	項目 系統名	かんがい 面積 (ha)	現況 必要水量 (千m ³)	不足水量				平均減産量 (t)	平均 維持管理費 (千円)	備考
				かんがい期 最大不足水量		かんがい期 総不足水量				
				平均 (m ³ /s)	基準年 (m ³ /s)	平均 (千m ³)	基準年 (千m ³)			
	計									
	計									
合	計									

(イ) その他の被害状況

該当なし

(第5表-3-2)

事業名	時期	別	かんがい面積 (ha)	水温 (°C)		水質 (pH) 等	被害量	備考
				最高	最低			

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況

該当なし

(第5表-3-3)

事業名	被害想定面積 (ha)				想定被害額 (千円)							人命 (人)	備考
	水田	畑	その他	計	作物	農地	農業用施設	公共施設	家屋	その他	計		
				</									

2. 排水状況

本地区の排水路は中野方川及び力石川へ排水される。用排兼用水路が混在し、整備後40年以上計画しているため施設能力が低下し、維持管理に多大な労力を費やしている。

(1) 排水系統（別紙現況排水系統図参照）

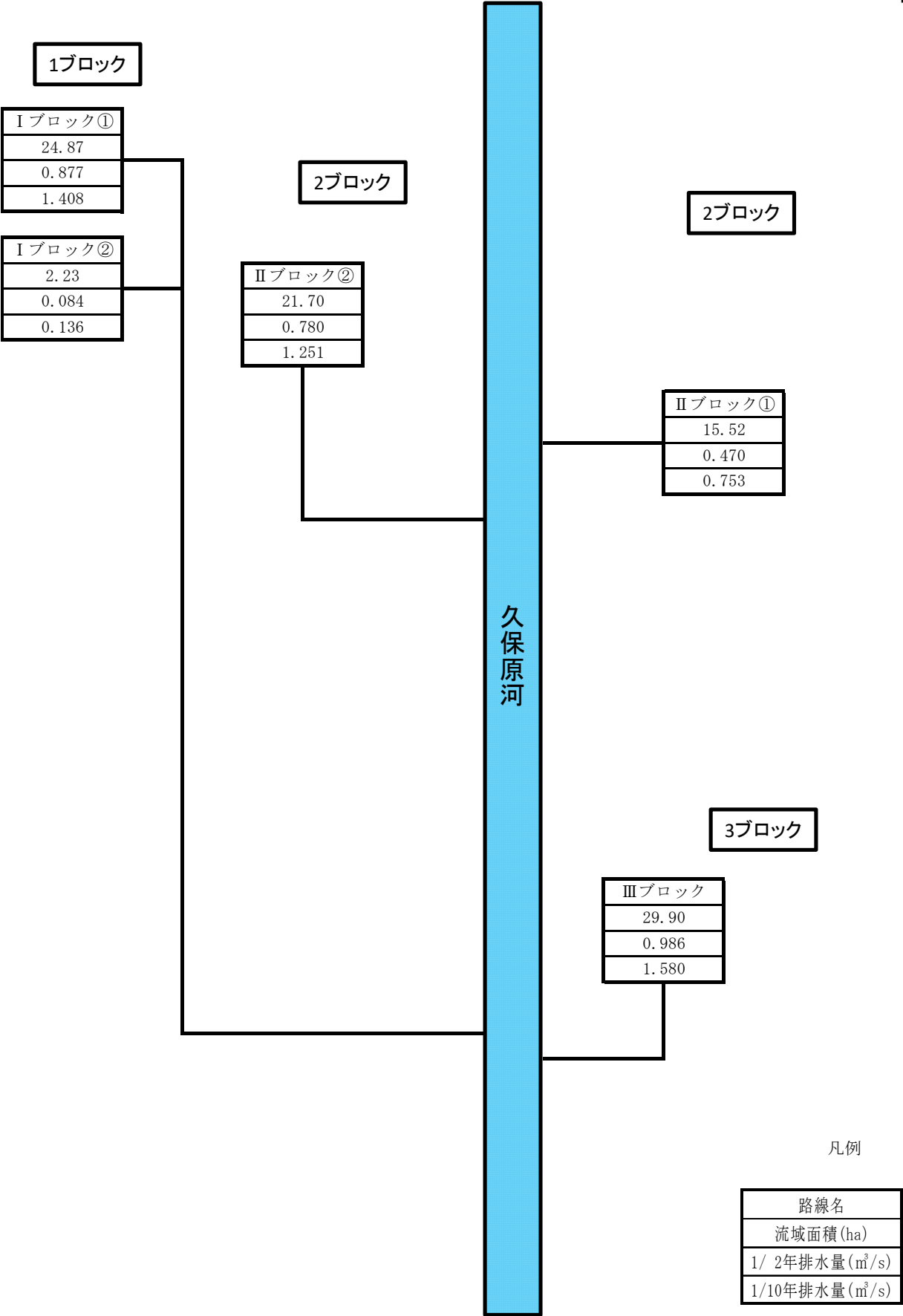
(2) 排水施設
(ア) 排水方法一覧表

(第5表-4)

事業名	項 目 施設名		排 水 面 積						計		排 水 慣 行	現 況 排 水 能 力 (m^3/s)	備 考
			500ha以上		500ha未満～100ha		100ha未満						
			(箇所)	(ha)	(箇所)	(ha)	(箇所)	(ha)	(箇所)	(ha)			
ほ場整備	自然	排 水 路					(5) 5	(94.2) 94.2	(5) 5	(94.2) 94.2	(5.128) 5.247		
		水 門											
	機械	排 水 路											
		水門・排水機											
	計						(5) 5	(94.2) 94.2	(5) 5	(94.2) 94.2	(5.128) 5.247		
	自然	排 水 路											
		水 門											
	機械	排 水 路											
		水門・排水機											
	計												
合 計						(5) 5	(94.2) 94.2	(5) 5	(94.2) 94.2	(5.128) 5.247			

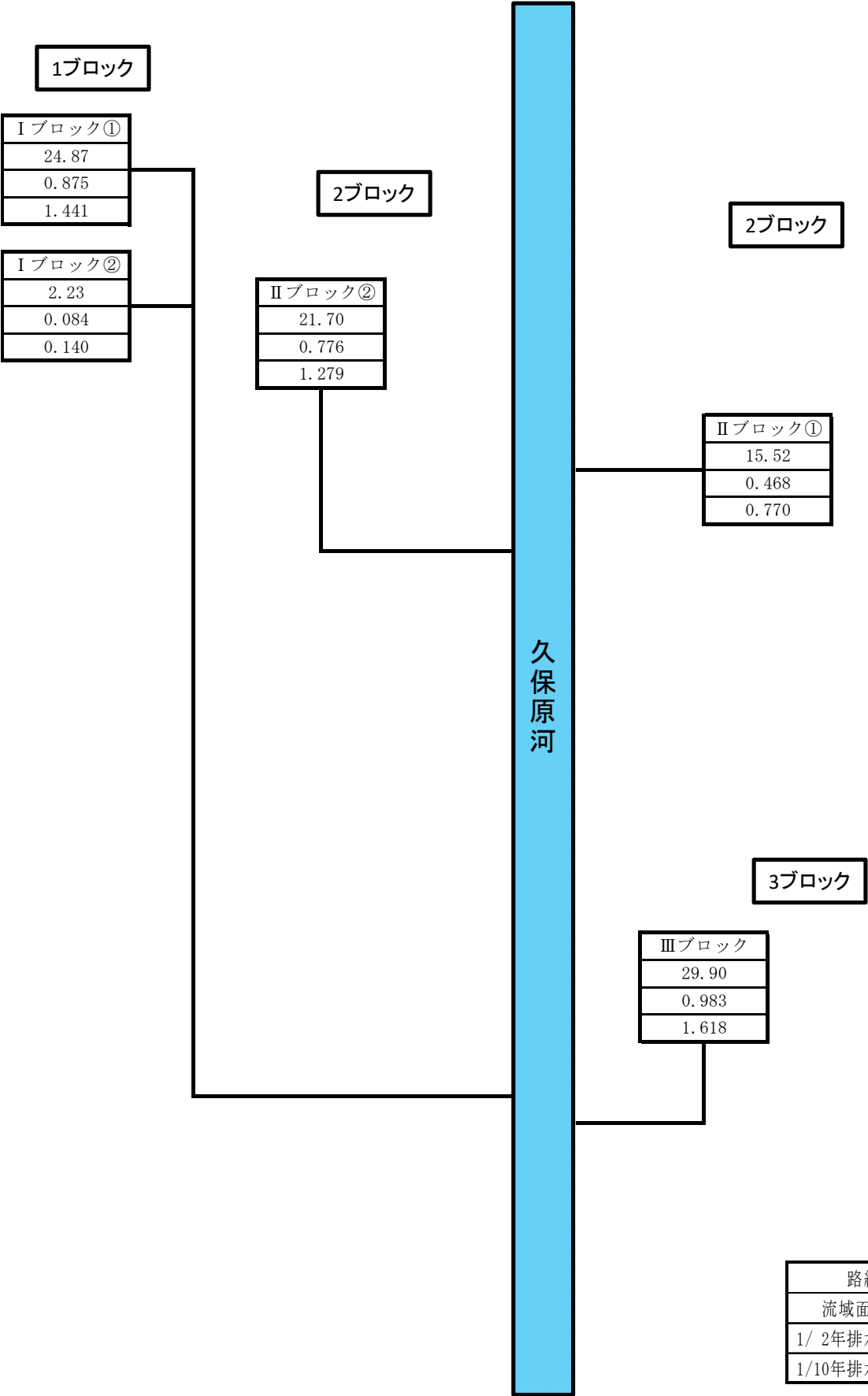
久保原地区 現況排水量計算書

【当初】



久保原地区 現況排水量計算書

【変更】



(イ) 改修要する施設の一覧表

(第5表-5)

事業名	項 目		箇所数 (箇所)	構 造	規 模 (m)	新 設 又 は 更 新 年 月 日	改 修 を 必 要 と す る 理 由	備 考
	施設名							
ほ場整備	自然	排 水 路	(5) 5	U字溝、コンクリート組立柵渠	(2,940) 2,940	S45～S47	用排分離	
		水 門						
	機械	排 水 路						
		水 門 ・ 排 水 機						
	計		(5) 5		(2,940) 2,940			
	自然	排 水 路						
		水 門						
	機械	排 水 路						
		水 門 ・ 排 水 機						
	計							
合 計			(5) 5		(2,940) 2,940			

(3) 排水に関する被害状況 該当なし

(第5表-6)

事業名	項目 系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)		湛水状況				乾湿状況						平均減産量 (t)	平均維持管理費 (千円)	備考
					湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m³)	田 (ha)		畑 (ha)		その他 (ha)				
									乾	湿	乾	湿	乾	湿			
			平均														
			基準年														
			平均														
			基準年														
			平均														
			基準年														
計			平均														
			基準年														

3. 河川状況

(1) 河川の現況 該当なし

(第5表-7)

項目 河川名	流 路 状 況	勾 配 断 面	安 全 洪 水 量 (m^3/s)	既 往 最 大 洪 水 量 (m^3/s)	備 考

(2) 洪水に関する被害状況 該当なし

(第5表-8)

項目 区 分	農 用 地 (千円)	農 用 施 設 (千円)	作 物 (千円)	公 共 施 設 (千円)	備 考
過去の最大被害					
平均被害額					

1. 道路概況

(別紙現況道路配置図参照)

(第 6 表)

NO	路線名	管区	理別	延長 (m)	幅員 (m)		構造	改修の要 否	備考
					全幅	有効			
1	国道418号	国			7.0	6.0	As舗装	既設利用	
2	市道	市			5.0	4.0	As舗装	既設利用	
合 計									

1. 産業別就業人口

(資料名：平成27年国勢調査) H 27 年 10 月現在 (第7表-1)

項 目	総 数	農 業	林 業	漁 業	鉱 業・ 石 業・ 砂 利採取業	建 設 業	製 造 業	電 気 ガ ス 熱供給 水道業	運 輸 通 信 業	卸 売 小 売 業 飲 食 店	金 融 業 保 険 業	不 動 産 業 物 品 賃 貸 業	サ ー ビ ス 業	公 務	そ の 他
市町村名	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
恵那市	25,767	1,349	86	—	30	1,845	7,233	100	1,183	3,578	408	197	8,701	813	244
計	25,767	1,349	86	—	30	1,845	7,233	100	1,183	3,578	408	197	8,701	813	244
比 率 (%)	100	5	0	—	0	7	28	0	5	14	2	1	34	3	1

現況道路配置図



2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに主副業別農家数

(資料名：2015年農林業センサス) H 27 年 2 月現在 (第7表-2)

区分 市町村名	総農家数 (戸)	経営耕地広狭別経営体数(戸)											1経営体当たり平均農用地面積(ha)						農地の分散状況		主副業別農家数(戸)			
		0.3 ha 未満	0.3 ～ 0.5	0.5 ～ 1.0	1.0 ～ 1.5	1.5 ～ 2.0	2.0 ～ 3.0	3.0 ～ 5.0	5.0 ～ 10.0	10.0 ～ 20.0	20.0 ha 以上	自給的 農家	田	畑	樹園 地	計	草地	合計	1戸当 団地数	団地当 面積 (ha)	主業 農家	準主 業 農家	副業 農家	
恵那市	3,669	21	715	869	206	59	32	16	18	4	8	1,721	0.8	0.3	0.3	1.40	—	1.40	—	—	107	372	1,418	
計	3,669	21	715	869	206	59	32	16	18	4	8	1,721	0.80	0.30	0.30	1.40	—	1.40			107	372	1,418	
比率 (%)	53	1	19	24	6	2	1	0	0	0	0	47	58	21	21	100	—	100			3	10	39	

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

(資料名：2015年農林業センサス) H 27 年 2 月現在 (第7表-3)

項目 市町村名	動力農機具								主要家畜							
	トラクター		動力田植機		コンバイン				乳用牛		肉用牛		豚		採鶏卵	
	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (1000羽)	戸数 (戸)
恵那市	1,626	1,522	1,185	1,146	838	796			873	10	x	22	23,937	5	103	9
計	1,626	1,522	1,185	1,146	838	796			873	10	x	22	23,937	5	103	9
100戸当数量 (台・頭)	107		103		105				8,730		x		478,740		11,444	
利用戸数の割合 (%)	78		59		41				1		1		0		0	

4. 主要作物作付状況

(資料名：2015年農林業センサス)

H 27 年 2 月現在

(第7表-4)

市町村名			恵那市						計	平	均	作 付 率	備 考
総耕地面積 (ha)			3,350						3,350	3,350			
区分 作物名			作付面積 (ha)	単位面積 当収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当収量 (kg/10a)	(%)		
田	表作	水稲	1,280	519					1,280	519	38		
									—	—	—		
									—	—	—		
									—	—	—		
	裏作								—	—	—		
									—	—	—		
小計			1,280		—		—		1,280		38		
畑	野菜		10	1,430					10	1,430	0.3	なす トマト	
			13	5,023					13	5,023	0.4		
									—	—	—		
小計			23		—		—		23		1		
樹園地									—	—	—		
									—	—	—		
小計			—		—		—		—		—		
その他									—		—		
計			1,303		—		—		1,303		39		
市町村別延作付率 (%)			39						39				

5. 農業の動向

H 27 年 2 月現在 (第 7 表－ 5)																	
項目 区分	農 家 土 地						主 要 作 物			主 要 家 畜			動 力 農 機 具			地域指定等	備考
	区分	B	A	区分	B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A	農機具名	B	A		
変化の 状況 (C年の 100とする 指数)	総農家数	148	70	耕地	105	94	水稻	95	88	乳用牛	95	83	トラクター	90	70	農振計画 H17. 12 野菜指定 夏秋トマト S41. 8. 18 夏秋なす S48. 3. 20 A 平成27年 2015年 農林業センサス B 平成22年 2010年 農林業センサス C 平成17年 2005年 農林業センサス	
	主業農家数	75	74	田	101	93	麦	-	-				動力田植機	80	59		
	準主業 農家数	119	71	畑	118	100	大豆	94	55				コンバイン	74	56		
	副業的 農家数	85	74	樹園地	120	92											
	農業 就業人口	187	68														
変化の 理由 備考	高齢化の進行及び後継者数の減少により、総農家数等も減少している。			耕地等の減少は、高齢化の進行及び後継者数の減少及び開発等による農地転用が進んでいることによる。									農地集積等の推進により、担い手等によるの経営が増加しているため台数は減少している。				

第6節 地域環境の概況

本地区においては、現地説明会における聞き取り調査の結果、特別な配慮を必要とする動植物の生息は確認されなかった。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1. 要 旨

本地区は、昭和45～47年に第2次農業構造改善事業では場整備が行われているが、標準的な区画が10a程度と狭小であり、水路の多くは用排兼用水路であり、農道は幅員が2.0m程度と狭い道路が多く、効率的な農業の展開や担い手への農地集積の支障となっている。

本地域では昭和52年に農事組合法人山岡農用地利用組合が設立され、農業に係わる共同利用施設の設置及び農作業の共同化を通じて、生産性の向上、共同利益の増進に取り組んでいるが、前述のとおり営農等に支障を来しているのが現状である。そのため今回本事業において、ほ場の区画拡大、用排水路の分離、農道の拡幅及び水田の汎用化などの生産基盤整備を実施することで、担い手への農地集積を促進し、中型営農機械を利用した営農体系の確立によって、効率的な営農展開を図ることで農業生産性の向上や農業経営の安定を図り、本地域の地域振興を図ることを目的とする。

2. 事業別面積

(第8表)

事業名 土利 区 分 事業目的	ほ場整備														合計 (ha)	備考	
	田	輪換耕地	普通畑	牧草地	果樹園	その他	小計	田	輪換耕地	普通畑	牧草地	果樹園	その他	小計			
	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)			
利用集積		(16.1) 16.1	(0.9) 0.9			(8.4) 7.9	(25.4) 24.9									(25.4) 24.9	
計		(16.1) 16.1	(0.9) 0.9			(8.4) 7.9	(25.4) 24.9									(25.4) 24.9	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

本地区は、主に農事組合法人山岡農用地利用組合（昭和52年設立）が農作業の受委託を通して営農を行っており、農地の面的集積や中型機械化を図り、水稻を中心とした営農を推進していく。

2. 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	土地利用区分	田	輪換耕地	普通畑	飼料畑	樹園地	桑園	その他樹園地	小計	山林	原野	その他	計	備考
		(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
ほ場整備	現況	(20.9) 20.9		(0.8) 0.8					(21.7) 21.7			(3.7) 3.2	(25.4) 24.9	
	計画		(16.1) 16.1	(0.9) 0.9					(17.0) 17.0			(8.4) 7.9	(25.4) 24.9	
	現況													
	計画													
	現況													
	計画													
	現況													
	計画													
合計	現況	(20.9) 20.9		(0.8) 0.8					(21.7) 21.7			(3.7) 3.2	(25.4) 24.9	
	計画		(16.1) 16.1	(0.9) 0.9					(17.0) 17.0			(8.4) 7.9	(25.4) 24.9	

3. 作付方式

(第9表-2)

事業名	項目	経営類型	区分 地目	1 年 目												2 年 目												3 年 目												備考
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
ほ場整備	計画	水稻	水田	△————×																								△————×												○ 播種 △ 定植 × 収穫
		大豆														○————×																								
		はくさい	畑	○————×												○————×												○————×												

4. 生産計画

(第9表-3)

事業名	項目 地目名		作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当収量 (kg/10a)			生産量 (t)			同左生産増量の内訳 (t)		備考	
				現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単位面積当収量増加		
	ほ場整備	水田		表作	水稻	(14.5) 14.5	(8.5) 8.5	(△ 6.0) △ 6.0	(79) 79	(56) 56	(515) 505	(546) 535	(31) 30	(75) 73	(46) 45	(-29) -28		(-31) -30
大豆			(3.0) 3.0		(5.7) 5.7	(2.7) 2.7	(17) 17	(38) 38	(48) 48	(55) 55	(7) 7	(1) 1	(3) 3	(2) 2	(1) 1	(1) 1		
畑		表作	はくさい	(0.8) 0.8	(0.9) 0.9	(0.1) 0.1	(4) 4	(6) 6	(3,138) 3,033	(3,546) 3,427	(407) 394	(25) 24	(32) 31	(7) 7	(3) 3	(4) 4		
合 計			(18.3) 18.3	(15.1) 15.1	(△ 3.2) △ 3.2	(100) 100	(100) 100				(101.0) 98.0	(81.0) 79.0	(△ 20.0) △ 19.0	(△ 27.0) △ 26.0	(7.0) 7.0			

5. 労働改善計画

(第9表-4)

事業名	項目 地目	作物名	作付面積(ha)	単位面積当労働投下量 (hr/10a)					備考
				区分		現況	計画	増減	
ほ場整備	田	水稻	(8.5) 8.5	人力	基幹				事業ありせば
			補助		23.6	5.3	△ 18.3		
		大豆	(5.7) 5.7	人力	基幹				
			補助		23.1	7.5	△ 15.6		
	畑	はくさい	(0.9) 0.9	人力	基幹				
			補助		139.4	138.7	△ 0.7		
ほ場整備	田	水稻	(14.5) 14.5	人力	基幹				事業なかりせば
			補助		14.6	23.6	9.0		
		大豆	(3.0) 3.0	人力	基幹				
			補助		19.1	23.1	4.0		
	畑	はくさい	(0.9) 0.9	人力	基幹				
			補助		137.4	139.4	2.0		
計		(15.1) 15.1							

(△は減を示す)

6. 級地別土地利用区分 該 当 な し

(第9表－5)

土地利用区分		区 分	農 用 地 造 成 (ha)					干 拓 (ha)					備 考
		級地名	一 級 地	二 級 地	三 級 地	四 級 地	計	一 級 地	二 級 地	三 級 地	四 級 地	計	
農 地	田												
	輪 換 耕 地												
	畑												
	(普 通 畑)												
	(牧 草 畑)												
	樹 園 地												
	(果 樹 園)												
	(桑 園)												
そ の 他													
計													

7. 土地配分計画 該 当 な し

(第9表－6)

項目 区分		配 分 戸 数 (戸)	地 目 別 配 分 計 画 (ha)							備 考	
			田	輪 換 耕 地	畑						計
					普 通 畑	牧 草 地	樹 園 地				

第3節 用水計画

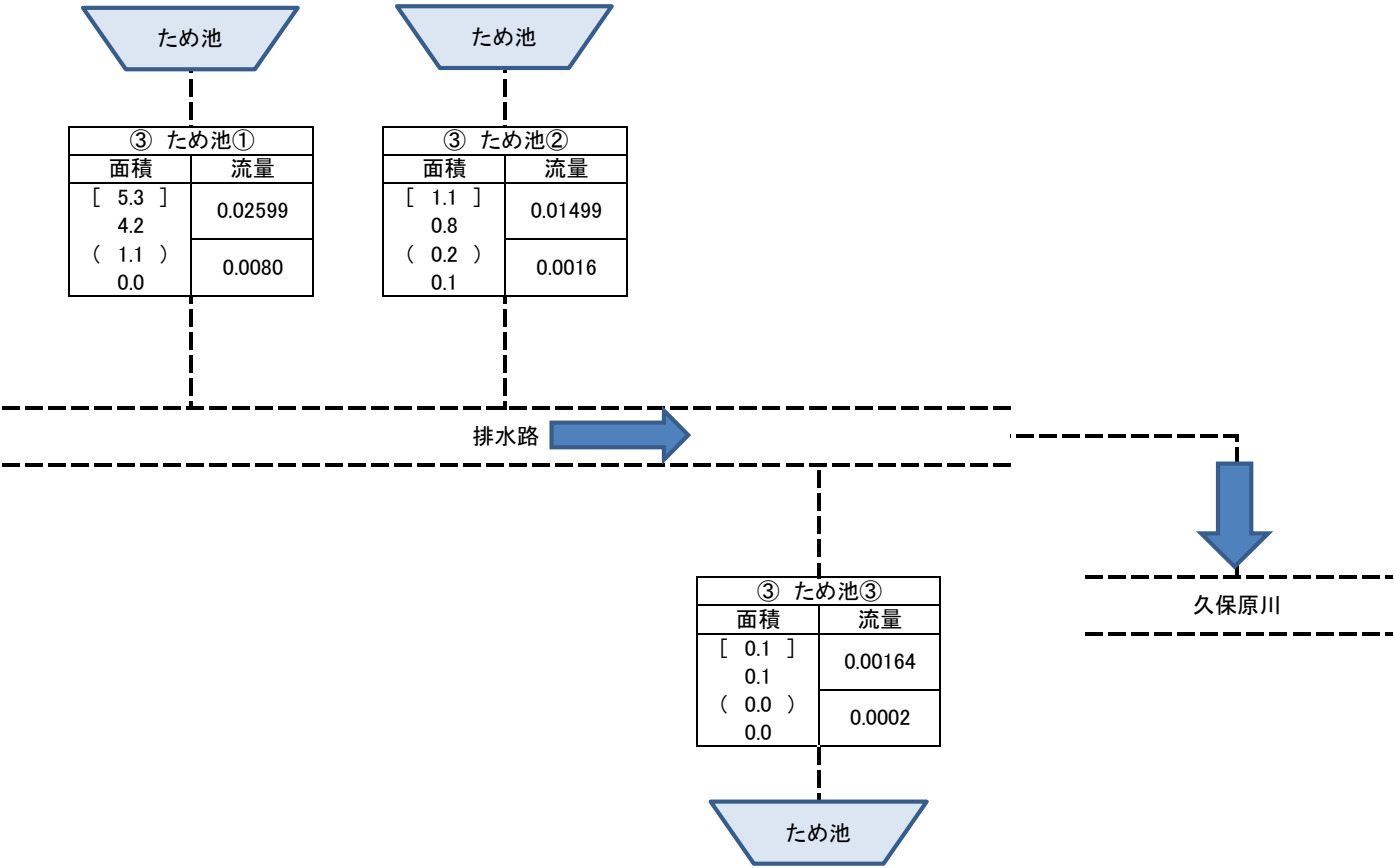
1. 計画基準年

昭和 年
決定理由

2. 計画かんがい方式 水田 湛水かんがい
 輪換畑 畦 間

かんがい期間（水田）										(第 1 0 表)		
栽培方式	区分	代			掻	水			補	給	備考	
	期間	自	～	至	日	数	自	～	至	日		数
普通栽培		5 月 17 日	～	5 月 20 日		4 日	5 月 21 日	～	8 月 18 日		90 日	

3. 計画用水系統（別紙計画用水系統図参照）



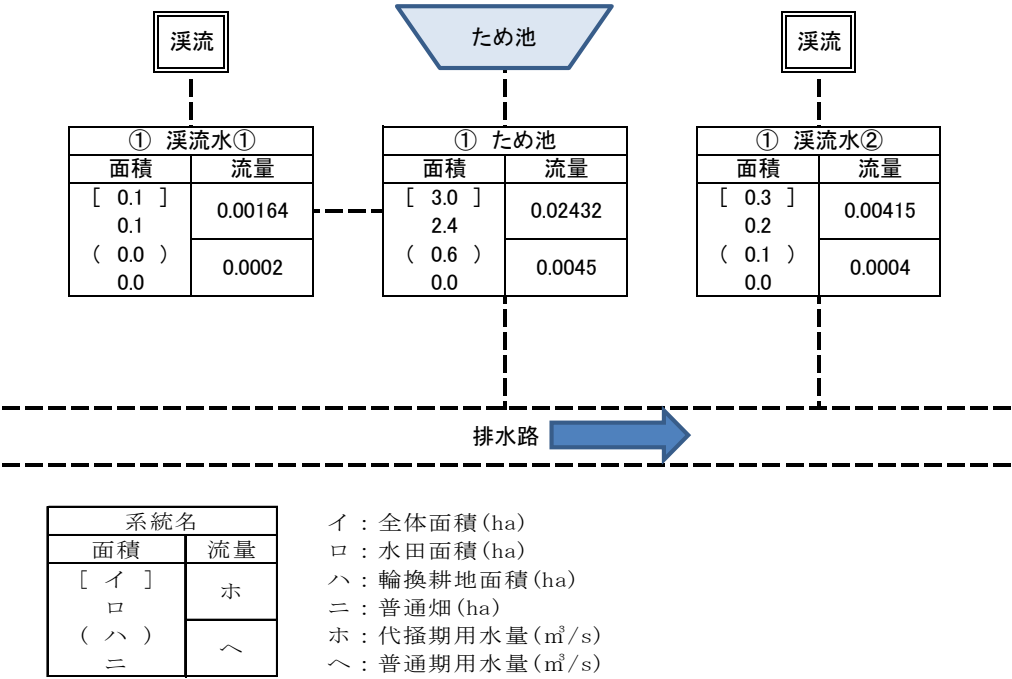
—— 当該路線

----- 既設利用路

系統名	
面積	流量
[イ]	ホ
ロ	
(ハ)	ヘ
ニ	

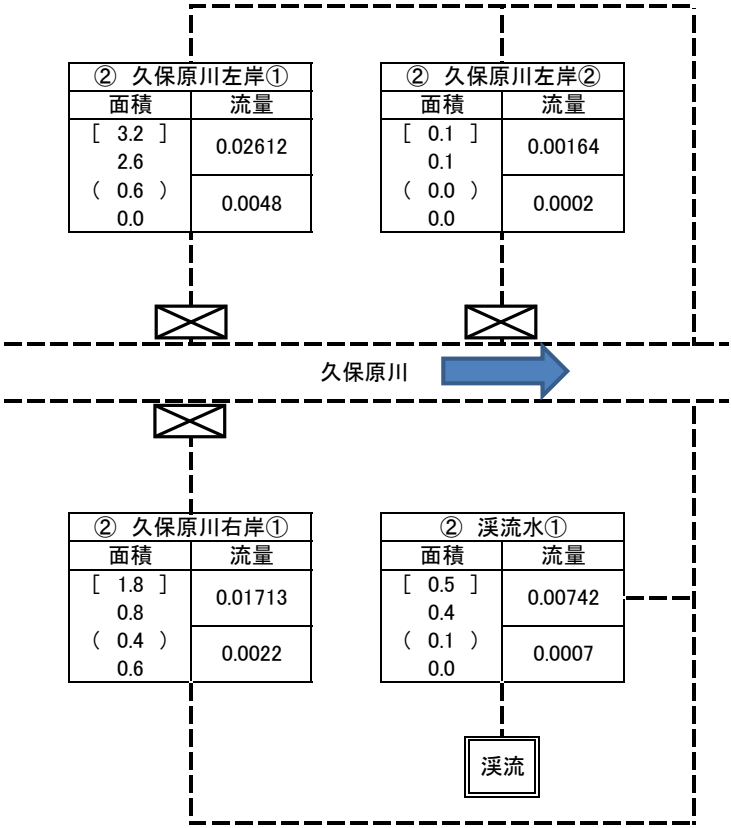
イ: 全体面積(ha)
ロ: 水田面積(ha)
ハ: 輪換耕地面積(ha)
ニ: 普通畑(ha)
ホ: 代掻期用水量(m³/s)
ヘ: 普通期用水量(m³/s)

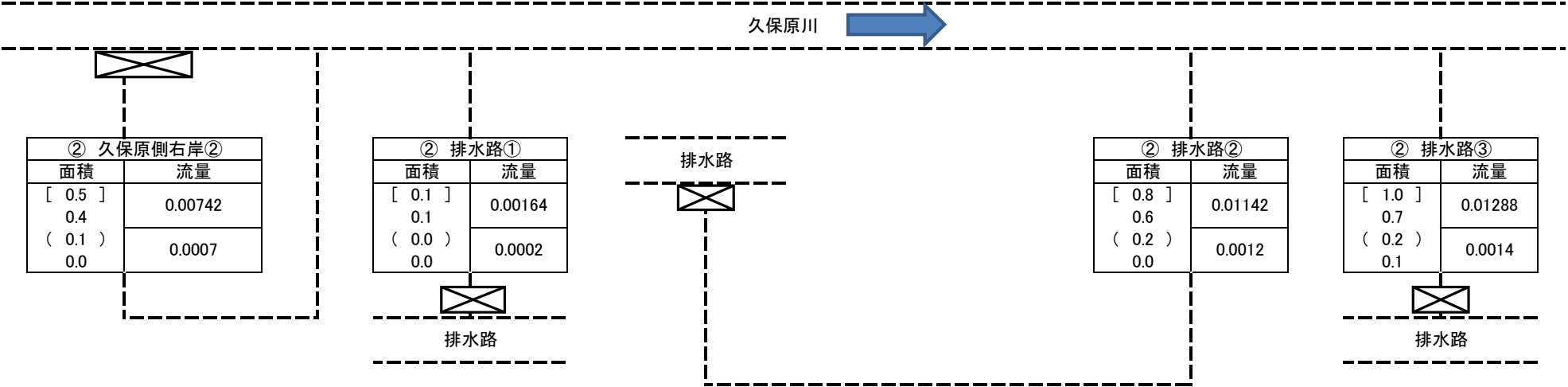
計画用水系統図
①工区



計画用水系統図
②工区

【当初・変更】





4. 計画用水量

(1) かんがい用水

(第10表-1-1)

項 目 系統名	面 積 (ha)				水 田 かん が い			畑 地 かん が い			畑 輪 換						消費 水量	損 失 率	粗 用 水 量	
	事業名				水 田			普 通 畑 (樹 園 地)			水 田 かん が い			輪 換 畑 かん が い					普通期 最大	代掻期 最大
	ほ場整備	地区外	計	普通期 計画 平均 単位 用水量 (mm/日)	代掻期 計画 代掻 単位 用水量 (mm/日)	面 積 (ha)	1日当 計画平 均 かん水 量 (mm/日)	平均 間断 日数 (日)	面 積 (ha)	普通期 計画 平均 単位 用水量 (mm/日)	代掻期 計画 代掻 単位 用水量 (mm/日)	面 積 (ha)	1日当 計画平 均 かん水 量 (mm/日)	平均 間断 日数 (日)	面 積 (ha)					
溪流水①	(0.1) 0.1		(0.1) 0.1	(11.2) 11.2	(120) 120	(0.1) 0.1											(0.0014) 0.0014	(15) 15	(0.0002) 0.0002	(0.0016) 0.0016
ため池	(3.0) 3.0		(3.0) 3.0	(11.2) 11.2	(120) 120	(2.4) 2.4				(11.2) 11.2	(120) 120	(0.6) 0.6					(0.0207) 0.0207	(15) 15	(0.0045) 0.0045	(0.0243) 0.0243
溪流水②	(0.3) 0.3		(0.3) 0.3	(11.2) 11.2	(120) 120	(0.2) 0.2				(11.2) 11.2	(120) 120	(0.1) 0.1					(0.0035) 0.0036	(15) 15	(0.0004) 0.0004	(0.0042) 0.0042
久保原川左岸①	(3.1) 3.1	(0.1) 0.1	(3.2) 3.2	(11.2) 11.2	(120) 120	(2.6) 2.6				(11.2) 11.2	(120) 120	(0.6) 0.6					(0.0222) 0.0222	(15) 15	(0.0048) 0.0048	(0.0261) 0.0261
久保原川左岸②	(0.1) 0.1		(0.1) 0.1	(11.2) 11.2	(120) 120	(0.1) 0.1											(0.0014) 0.0014	(15) 15	(0.0002) 0.0002	(0.0016) 0.0016
久保原川右岸①	(1.8) 1.8		(1.8) 1.8	(11.2) 11.2	(120) 120	(0.8) 0.8	(5) 5	(4) 4	(0.6) 0.6	(11.2) 11.2	(120) 120	(0.4) 0.4					(0.0146) 0.0145	(15) 15	(0.0022) 0.0022	(0.0171) 0.0171
久保原川右岸②	(0.4) 0.4	(0.1) 0.1	(0.5) 0.5	(11.2) 11.2	(120) 120	(0.4) 0.4				(11.2) 11.2	(120) 120	(0.1) 0.1					(0.0063) 0.0063	(15) 15	(0.0007) 0.0007	(0.0074) 0.0074
排水路①	(0.1) 0.1		(0.1) 0.1	(11.2) 11.2	(120) 120	(0.1) 0.1											(0.0014) 0.0014	(15) 15	(0.0002) 0.0002	(0.0016) 0.0016
排水路②	(0.8) 0.8		(0.8) 0.8	(11.2) 11.2	(120) 120	(0.6) 0.6	(5) 5	(4) 4	(0.1) 0.1	(11.2) 11.2	(120) 120	(0.2) 0.2					(0.0097) 0.0097	(15) 15	(0.0012) 0.0012	(0.0114) 0.0114
排水路③	(1.0) 1.0		(1.0) 1.0	(11.2) 11.2	(120) 120	(0.7) 0.7	(5) 5	(4) 4	(0.1) 0.1	(11.2) 11.2	(120) 120	(0.2) 0.2					(0.0109) 0.0110	(15) 15	(0.0014) 0.0014	(0.0129) 0.0129
溪流水①	(0.3) 0.3	(0.2) 0.2	(0.5) 0.5	(11.2) 11.2	(120) 120	(0.4) 0.4				(11.2) 11.2	(120) 120	(0.1) 0.1					(0.0063) 0.0063	(15) 15	(0.0007) 0.0007	(0.0074) 0.0074
ため池①	(4.8) 4.8	(0.5) 0.5	(5.3) 5.3	(11.2) 11.2	(120) 120	(4.3) 4.3				(11.2) 11.2	(120) 120	(1.0) 1.0					(0.0221) 0.0221	(15) 15	(0.0080) 0.0080	(0.0260) 0.0260
ため池②	(1.1) 1.1		(1.1) 1.1	(11.2) 11.2	(120) 120	(0.8) 0.8	(5) 5	(4) 4	(0.1) 0.1	(11.2) 11.2	(120) 120	(0.2) 0.2					(0.0127) 0.0128	(15) 15	(0.0016) 0.0016	(0.0150) 0.0150
ため池③	(0.1) 0.1		(0.1) 0.1	(11.2) 11.2	(120) 120	(0.1) 0.1											(0.0014) 0.0014	(15) 15	(0.0002) 0.0002	(0.0016) 0.0016
計	(17.0) 17.0	(0.9) 0.9	(17.9) 17.9			(13.6) 13.6			(0.9) 0.9			(3.5) 3.5					(0.1346) 0.1348		(0.0263) 0.0263	(0.1582) 0.1582

(2) 営農飲雑用水 該 当 な し

(第10表-1-2)

区分利用目的		対象面積 (ha)			日当給水量		補給回数 (回)	関係戸数 (戸)	備
		事業名			単位給水量 (L/日)	最大給水量 (L/日)			
				計					

5. 水源計画

(1) 水利用計画 該当なし

(第10表-2-1)

項目 区分	消費水量	有効水量	純用水量	粗用水量	現況利用可能量		不足量		水源依存量		備考 損失率 : α
	a (千 m^3)	b (千 m^3)	c=a-b (千 m^3)	d=c/(1- α) (千 m^3)	水源名	取水地点 可能量 e (千 m^3)	田面 可能 利用 量 f (千 m^3)	純不足量 g=c-f (千 m^3)	全不足量 h=d-e (千 m^3)	水源名 水量 (千 m^3)	水工 源種
計											

(第10表-2-2)

区 分		事業名 ほ場整備				備 考
		現 況 (m³/s)		計 画 (m³/s)		
		代 掻 期	普 通 期	代 掻 期	普 通 期	
純 用 水 量				(0.135) 0.135	(0.022) 0.022	
損 失 水 量				(0.023) 0.023	(0.004) 0.004	
全 用 水 量				(0.158) 0.158	(0.026) 0.026	
利 用 可 能 量				(0.158) 0.158	(0.026) 0.026	
	計			(0.158) 0.158	(0.026) 0.026	
不 足 水 量						

(2) 用水対策

(ア) 井堰及び自然取入口 該当なし

(第10表-3)

項目 取水施設名	河川名	流域面積 (km ²)	かんがい面積 (ha)			取水最平均量		渇水量 (m ³ /s)	備考
			事業	業	計	(m ³ /s)	(m ³ /s)		
渓流水①	渓流		(0.1) 0.1		(0.1) 0.1	(0.0016) 0.0016			
ため池			(3.0) 3.0		(3.0) 3.0	(0.0243) 0.0243			
渓流水②	渓流		(0.3) 0.3		(0.3) 0.3	(0.0042) 0.0042			
久保原川左岸①	久保原川		(3.2) 3.2		(3.2) 3.2	(0.0261) 0.0261			
久保原川左岸②	久保原川		(0.1) 0.1		(0.1) 0.1	(0.0016) 0.0016			
久保原川右岸①	久保原川		(1.8) 1.8		(1.8) 1.8	(0.0171) 0.0171			
久保原川右岸②	久保原川		(0.5) 0.5		(0.5) 0.5	(0.0074) 0.0074			
排水路①			(0.1) 0.1		(0.1) 0.1	(0.0016) 0.0016			
排水路②			(0.8) 0.8		(0.8) 0.8	(0.0114) 0.0114			
排水路③			(1.0) 1.0		(1.0) 1.0	(0.0129) 0.0129			
渓流水①	渓流		(0.5) 0.5		(0.5) 0.5	(0.0074) 0.0074			
ため池①			(5.3) 5.3		(5.3) 5.3	(0.0260) 0.0260			
ため池②			(1.1) 1.1		(1.1) 1.1	(0.0150) 0.0150			
ため池③			(0.1) 0.1		(0.1) 0.1	(0.0016) 0.0016			
計			(17.9) 17.9		(17.9) 17.9	(0.1582) 0.1582			

(イ) 貯水池 該当なし

(第10表-4)

項目 取水池名	流域面積 (km ²)	接間 (km ²)	かんがい面積 (ha)			有効貯水量 (千m ³)	利用貯水量 (千m ³)	利用回数 (回)	最大取水量 (m ³ /s)	備考
			事業	業	計					

(ウ) 揚水機

(第10表-5)

項目 名称	水源名	かんがい面積 (ha)			所要水量					備考
		事業	業	計	最大	平均	全揚程	揚水量	台数	
					(m ³ /s)	(m ³ /s)	(m)	(m ³ /s)	(台)	
計										

(エ) 用水路				(第10表-6)			
項目 名称	かんがい面積 (ha)			最大通水量 (m^3/s)	延長 (m)	構造	備考
	事業	ほ場整備	計				
支線用水路	(17.9) 17.9		(17.9) 17.9		(5,092) 3,847	ベンチフリューム300、U字溝300B	地区外0.9ha
計	(17.9) 17.9		(17.9) 17.9		(5,092) 3,847		

(オ) その他の水源施設 該当なし

(3) 水温水質（改良後の状況） 該当なし

第4節 排水計画

1. 計画基準雨量

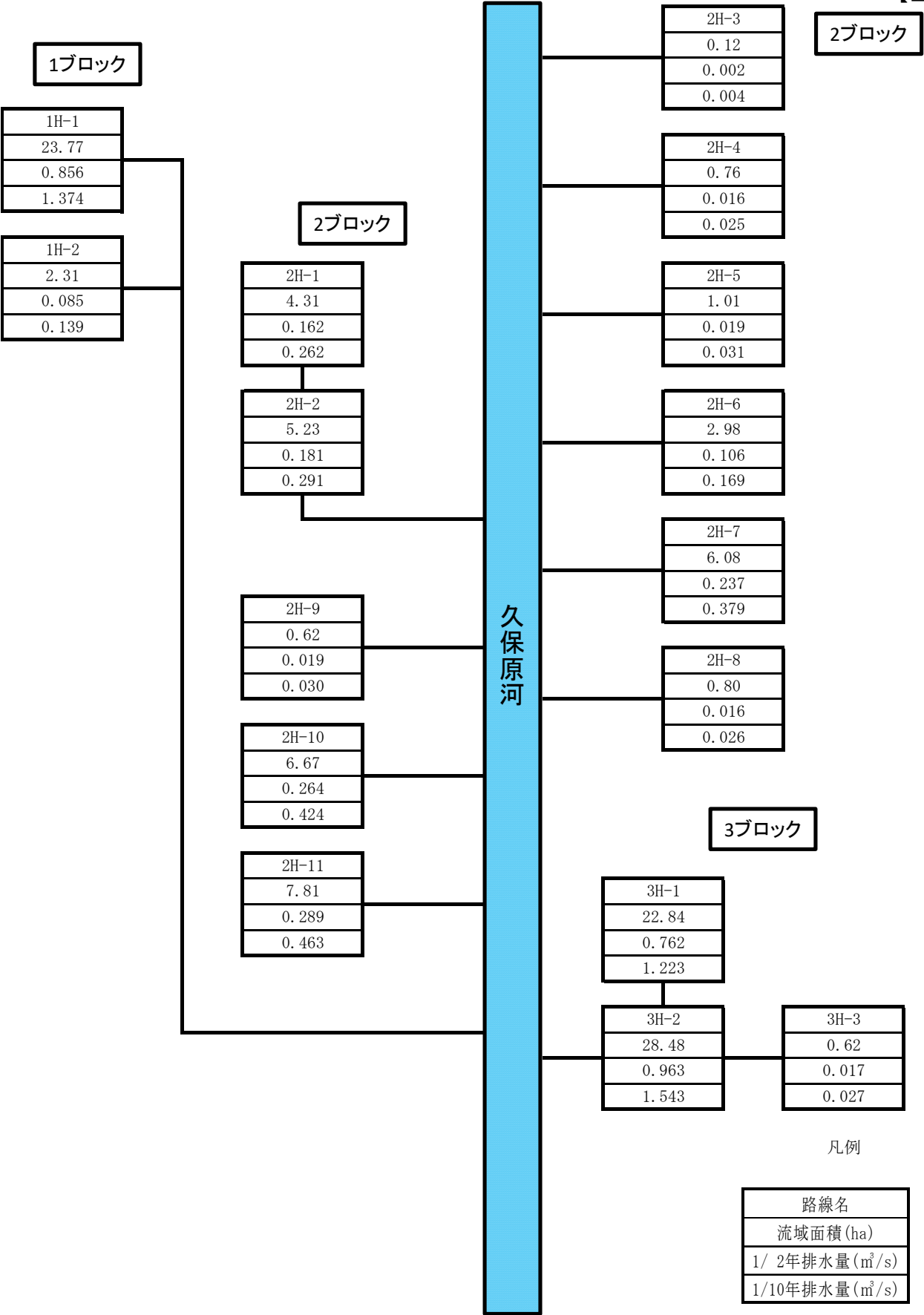
(102.7) mm (1/2)
102.4 mm
(164.6) mm (1/10)
168.5 mm

2. 計画排水方式 自然排水

3. 計画排水系統 (別紙計画排水系統図参照)

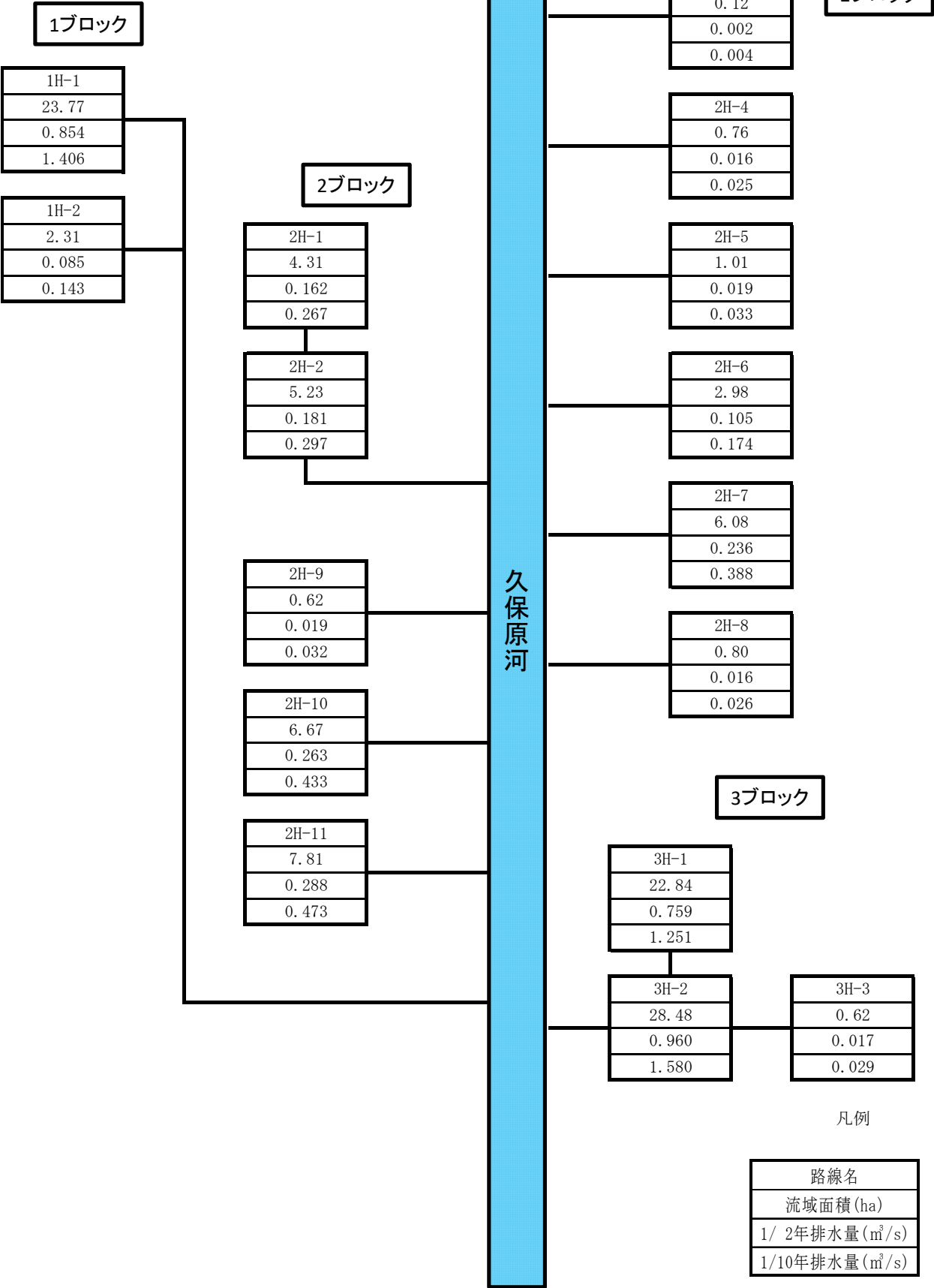
久保原地区 計画排水量計算書

【当初】



久保原地区 計画排水量計算書

【変更】



4. 排水量

(第11表-1)

排水 系統名	受 益 面 積 (ha)			流 域 面 積		基 準 量 (mm)	降 雨 に よ る 直 接 単 位 流 出 量		基 底 流 出 量		全 排 水 量			単 位 排 水 量		
	事 業 名			(ha)			(m³/s/ha)		(m³/s/ha)		(m³/s)			(m³/s/ha)		
	ほ場 整備		計	山	地 平 地		山	地 平 地	山	地 平 地	山	地	平 地		山	地 平 地
													自然排水	機 械 排 水		
1H-1	(4.30) 4.20		(4.30) 4.20	(19.38) (19.38)	(0.09) 0.19	(164.6) 168.5							(1.374) 1.406		(0.0634) 0.0649	(0.0315) 0.0322
1H-2	(0.40) 0.40		(0.40) 0.40	(1.75) 1.75	(0.16) 0.16	(164.6) 168.5							(0.139) 0.143		(0.0634) 0.0649	(0.0315) 0.0322
2H-2	(1.37) 1.37		(1.37) 1.37	(3.34) 3.34	(0.30) 0.52	(164.6) 168.5							(0.291) 0.297		(0.0634) 0.0649	(0.0315) 0.0322
2H-3	(0.12) 0.12		(0.12) 0.12			(164.6) 168.5							(0.004) 0.004		(0.0634) 0.0649	(0.0315) 0.0322
2H-4	(0.26) 0.26		(0.26) 0.26		0.50	(164.6) 168.5							(0.025) 0.025		(0.0634) 0.0649	(0.0315) 0.0322
2H-5	(0.90) 0.90		(0.90) 0.90		(0.11) 0.11	(164.6) 168.5							(0.031) 0.033		(0.0634) 0.0649	(0.0315) 0.0322
2H-6	(0.61) 0.61		(0.61) 0.61	(2.37) 2.37		(164.6) 168.5							(0.169) 0.174		(0.0634) 0.0649	(0.0315) 0.0322
2H-7	(0.20) 0.20		(0.20) 0.20	(5.88) 5.88		(164.6) 168.5							(0.379) 0.388		(0.0634) 0.0649	(0.0315) 0.0322
2H-8	(0.75) 0.72		(0.75) 0.72		0.08	(164.6) 168.5							(0.026) 0.026		(0.0634) 0.0649	(0.0315) 0.0322
2H-9	(0.45) 0.45		(0.45) 0.45		(0.17) 0.17	(164.6) 168.5							(0.030) 0.032		(0.0634) 0.0649	(0.0315) 0.0322
2H-10	(0.64) 0.64		(0.64) 0.64	(5.35) 5.35	(0.68) 0.68	(164.6) 168.5							(0.424) 0.433		(0.0634) 0.0649	(0.0315) 0.0322
2H-11	(1.33) 1.33		(1.33) 1.33	(6.17) 6.17	(0.31) 0.31	(164.6) 168.5							(0.463) 0.473		(0.0634) 0.0649	(0.0315) 0.0322
3H-2	(9.58) 9.58		(9.58) 9.58	(16.57) 16.72	(1.66) 2.18	(164.6) 168.5							(1.532) 1.580		(0.0634) 0.0649	(0.0315) 0.0322
計	20.91 20.78		20.91 20.78	60.81 60.96	3.48 4.90								(4.887) 5.014			

5. 排水対策

(1) 排水水門 該当なし

(第11表-2)

項目 名称	流域面積 (ha)	受 益 面 積 (ha)			計	画	水 本			川	備	考		
		事 業 名					排 水 量 (m³/s)	地 区 内 たんすい深 (m)	名 称				計 画 洪 水 量 (m³/s)	計 画 洪 水 位 (m)
				計										

(2) 排水機		該 当 な し			(第 1 1 表－ 3)						
項 目 名 称	流 域 面 積 (ha)	受 益 面 積 (ha)			計 画 排 水 量		排 水				備 考
		事 業 名		計	排 水 量 (m ³ /s)	地 区 内 た ん す い 深 (m)	実 揚 程 (m)	排 水 量 (m ³ /s)	台 数 (台)	全 排 水 量 (m ³ /s)	

(3) 排水路		受 益 面 積 (ha)			(第 1 1 表－ 4)						
項 目 名 称	流 域 面 積 (ha)	事 業 名			計 画 排 水 量 (m ³ /s)	延 長 (m)	構 造	排 水 本 川			備 考
		ほ 場 整 備		計				名 称	計 画 洪 水 量 (m ³ /s)	計 画 洪 水 位 (m)	
支線排水路	(0.12~23.77) 0.12~28.40	(17.0) 17.0		(17.0) 17.0	(0.004~1.374) 0.004~1.580	(2,940) 3,442	PLBH900×B1000~ 1200 U300B	久保原川			
計	64.29 65.86	(17.0) 17.0		(17.0) 17.0	(4.887) 5.014	(2,940) 3,442					

(4) その他 該 当 な し

6. たん水検討 該 当 な し

第5節 道路計画
1. 道路及び索道

(第12表-1)

路線名	項目	幅員 × 延長 (有効) (m)	構造	既設道路との関係	備考
支線道路		4.0(3.0) × (3,125) 4.0(3.0) × 3,422	敷砂利		
合 計		(3,125) 3,422			

索道 該当なし

(第12表-2)

路線名	項目	能力 (t/hr)	延長 (m)	接続道路名	備考

2. 路線配置図 別紙参照

第6節 農用地造成計画
1. 農用地造成計画

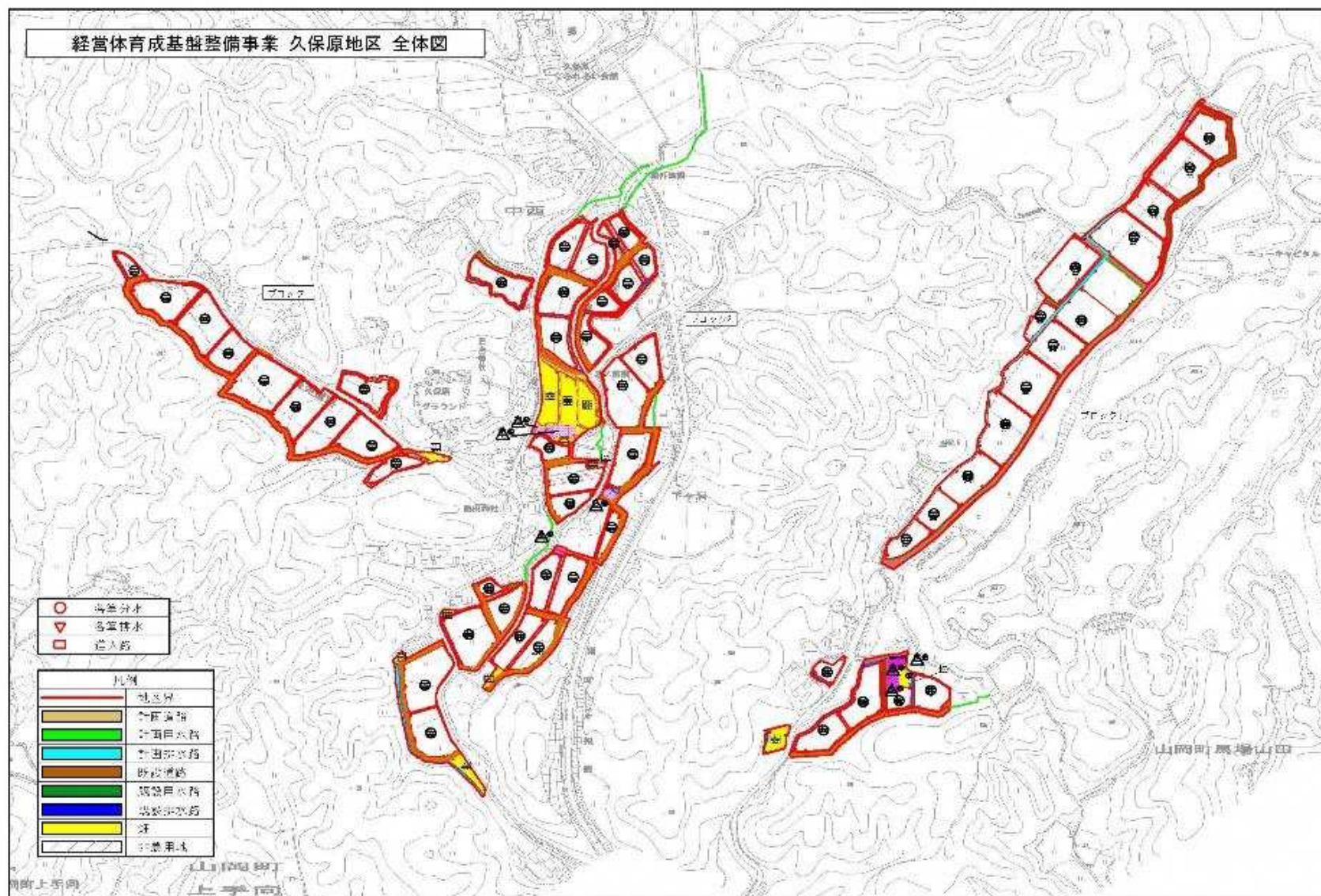
該当なし

(第13表-1)

地目名	項目	主要作物	自然傾斜	耕地の形態	標準区画の形状	備考

【変更】

計画道路配置図



2. 土壌改良

該 当 な し

(第13表-2)

区 分	項 目	面 積 (ha)	土 壤 統 (区) 名	p H		置 換 酸 度 (Y ₁)	リン酸 吸収係数 (mg/100g)	ha 当 所 要 量			備 考
				H ₂ O	KCL			石灰 (t)	リン酸質資材 (t)	有機質資材 (t)	

第7節 洪水調節計画

1. 計画基準雨量

該 当 な し

2. 計画洪水量及び調節量

該 当 な し

(第14表-1)

地 点	流 域 面 積 (km ²)	洪水到達 時間 (hr)	計画洪水量 (m ³ /s)	安全洪水量 (m ³ /s)	必要調節量 (m ³ /s)	ピーク時 調節量 (m ³ /s)	ピーク時 調節後流量 (m ³ /s)	調節後 最大流量 (m ³ /s)	調節前後の 最大流量の差 (m ³ /s)	最大調節量 (m ³ /s)	備 考

3. 貯水池

該 当 な し

(第14表-2)

貯水池名	項 目	流 域 面 積		計画洪水量 (m ³ /s)	貯 有 (千m ³)	水 量		計画調整 量 (m ³ /s)	可能調整 量 (m ³ /s)	備 考
		直 接 (km ²)	間 接 (hr)			効 率	他 目 的 的 流			

4. 洪水調節検討
- (1) 河川改修計画との関係
該 当 な し
- (2) 洪水調節が下流に及ぼす影響
該 当 な し
- (3) 計画基準雨量以外の降雨についての検討
該 当 な し
5. 管理計画
- (1) 管理機構
該 当 な し
- (2) ダム管理操作上の各種基準
該 当 な し
- (3) 洪水調節要領
該 当 な し

第8節 干拓計画 該 当 な し

(第15表)

項 目 名 称	延 長 (m)	計画高潮（水）位 (I.P.m)	風向及び対岸距離 (km)	風 速 (m/s)	気 圧 (mb)	備 考

第9節 農用地整備計画

1. 区画整理

(1) 区画の形状

(第16表-1)

長 辺 × 短 辺 (m)	区 画 面 積 (a)	全 体 面 積 (ha)	割 合 (%)	田 差	備 考
70 × 40	(28) 28	(14.2) 14.2	(84) 84		
×	20a以下	(0.9) 0.9	(5) 5	1.0m未満	
×	20a以下	(1.9) 1.9	(11) 11	1.0m以上	
計		(17.0) 17.0	(100) 100		水田 16.1ha

(2) 表土扱い

(第16表-2)

面 積 (ha)	表 土 扱 い 要 否 の 理 由	扱 い 深 (cm)	土 量 (m³)	備 考
(17.0) 17.0	表土下がグライ層であるため	(18) 18	(30,600) 30,600	水田 16.1ha、畑 0.9ha
計			(30,600) 30,600	

(3) 末端道水路配置図

該当なし

2. 暗渠排水

(第16表-3)

区 分 \ 項 目	面 積 (ha)			土 壌 統 (区) 名	基 準 雨 量 (mm/day)	単 位 排 水 量 (L/s/ha)	計 画 後 の 地 下 水 位 (m)	集 水 渠 出 口 の 以 下 排 水 方 式	備 考
	事 業 名	ほ場整備	計						
D31		(17.0) 17.0	(17.0) 17.0	富會亀統			(0.7) 0.7	支線排水路	
計		(17.0) 17.0	(17.0) 17.0						

3. 客土 該当なし

(第16表-4)

項目 区分	面 積 (ha)			土壌統 (区) 名	減 水 (mm/day)		作 土 の 厚 さ (cm)		10a当 客土量 (m³)	土 壌 の 性 質		備 考				
	事 業 名				現 平	況 均	計 平	画 均		現 平	況 均		計 平	画 均	受 益 地 (%)	採 土 (客土材料) (%)
			計													

4. 農地保全

(1) 防災林 該当なし

(第16表-5-1)

施設名	項目	最大風速 (m/sec)	幅 (m)	間隔 (m)	備考

(2) 排水工 該当なし

(第16表-5-2)

項目 区分	基準雨量 (mm/day)	土性	流出率	排水量		備考
				単位排水量 (m ³ /s/ha)	全排水量 (m ³ /s)	

(3) 浸食(崩壊)防止工		該 当 な し		(第16表-5-3)	
施設名	項 目	位 置	支 配 面 積 (ha)	機 能	備 考

第10節 老朽ため池改修計画

1. 洪水吐改修計画

(1) 計画基準雨量 該 当 な し

(2) 計画洪水量 該 当 な し

2. 堤体補強計画 該 当 な し

3. 取水施設改修計画 該 当 な し

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

1. 頭首工

該 当 な し

(第17表-1)

名 称	位 置				備 考		
形 式	堤 高 (m)	堤 長 (m)	固 定 部	可 動 部	取 水 位 (m)	取 水 量 (m ³ /s)	付 帯 施 設

2. 貯水池 該 当 な し

(第17表-2)

名 称	位 置			貯 水 量					
	形 式	流 域 面 積 (ha)	堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤 体 積 (千/m ³)	基 盤 地 盤 質	(千/m ³)		
提 体	直 接 間 接						総 貯 水 量		有 効 貯 水 量
洪 水 吐	形 式	洪 水 量 (m ³ /s)	備 考	取 水 施 設	形 式	取 水 量 (m ³ /s)	形 式	放 流 量 (m ³ /s)	

3. 揚水機

(第17表-3)

項 目 名 称	位 置	揚 水 量 (m ³ /s)	揚 程 (m)		揚 水 機			原 動 機			備 考
			実揚程	全揚程	形式	口径 (mm)	台数 (台)	形式	動力 (kw)	台数 (台)	

4. 用水路 (第17表-4)											
水路名	支配面積 (ha)			通水量 (m³/s)	延長 (m)			構造	勾配	主要構造物	備考
	事業名	ほ場整備	計		総延長	開渠	その他				
支線用水路		(17.0) 17.0	(17.0) 17.0	(0.002~0.028) 0.002~0.026	(5,092) 3,847	(5,028) 3,639	(64) 208	BF300、U300B	1/100~ 1/300	暗渠工、各筆分水 工	
計		(17.0) 17.0	(17.0) 17.0		(5,092) 3,847	(5,028) 3,639	(64) 208				

5. その他かんがい施設名 該当なし (第17表-5)				
施設名	項目	構造	規	模数

第2節 排水施設 1. 排水水門 該当なし (第18表-1)							
施設名	項目	位置	形式	構造	内水位 (m)	外水位 (m)	排水量 (m³/s)

2. 排水機 該当なし (第18表-2)											
名称	位置	排水量 (m³/s)	揚程 (m)		排水機			原動機			備考
			実揚程	全揚程	形式	口径 (mm)	台数 (台)	形式	動力 (HP)	台数 (台)	

3. 排水路

(第18表-3)

項 目 水路名	受益面積 (ha)			排水量 (m ³ /s)	延 長 (m)			構 造 勾 配	主 要 構 造 物 (箇所)	備 考	
	事 業 名										
	ほ場整備		計								
支線排水路	(17.0) 17.0		(17.0) 17.0	(0.031~1.532) 1.352~1.788	(2,940) 3,440	(2,940) 3,440	—	二次製品水路	1/300	暗渠工 各筆排水工	
			(一)								
計	(17.0) 17.0		(17.0) 17.0		(2,940) 3,440	(2,940) 3,440	—				

4. その他 該当なし

第3節 道路及び索道

1. 道路

(1) 道路の総括表

(第19表-1)

項目 路線名	路線名	幅 (m) × 延長 (m)		構造	付帯構造物			最急勾配 (%)	同左の延長 (m)	最曲線半径 (m)	備考
		幅 (有効)	延長 (m)		名称	構造	数量 (箇所)				
農道	支線道路	4.0(3.0)	× (3,125)	敷砂利	進入路	土砂					
		4.0(3.0)	× 3,422								
計			(3,125) 3,422								

(2) 道路主要構造物 該当なし

(第19表-2)

項目 路線名	名称	規模	構造	延長 (m)	箇所 (箇所)	数量	備考

2. 索道 該当なし

(第19表-3)

名 称	項 目	延 長 (m)	高 低 差 (m)	能 力	原 動 機			考
					型 式	動 力 (HP)	機 力 備	

第4節 農用地造成

1. 農用地造成工

(1) 抜根 該当なし

(第20表-1)

区 分	項 目	樹 種	樹 径 (cm)	ha 当 本 数 (本/ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考

(2) 除礫 該当なし

(第20表-2)

区 分	項 目	対 象 土 層 の 厚 さ (cm)	ha 当 標 準 除 礫 量 (m ³ /ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考

(3) 開墾作業 該 当 な し (第20表-3)				
区 分	項 目	面 積	工 法	備 考
地 目	造 成 工 法	(ha)		

2. 土壤改良 該 当 な し (第20表-4)					
区 分	項 目	面 積	石 灰 量	リン酸質資材料	有 機 質 資 材 料
		(ha)	(t)	(t)	(t)

第5節 洪水調節機能

1. 貯水池

(1) 頭首工 該 当 な し (第21表-1)							
名 称	位 置		堤 長			備 考	
形 式	集 水 面 積	堤 高	(m)			計 画 洪 水 位	付 帯 施 設
	(km ²)	(m)	固 定 部	可 動 部	計	(m)	

(2) 導水路 該 当 な し

(第 2 1 表 - 2)

項 目 水路名	通 水 量 (m^3/s)	延 長 (m)			構 造 勾 配 備 考
		総 延 長	ト ン ネ ル	そ の 他	

第 6 節 干拓施設

1. 堤防 該 当 な し

(第 2 2 表 - 1)

項 目 名 称	形 式	延 長 (m)	構 造						原 地 盤 標 高 (m)	備 考
			堤 頂 標 高 (m)	盛 土 幅 (m)	盛 土 標 高 及 び 鋪 装	上 流 斜 面	下 流 斜 面	平 均	最 低	

2. 潮止め 該 当 な し

(第 2 2 表 - 2)

項 目 名 称	工 法	幅 (m)	員 敷 高 標 高 (m)	潮 止 め 堤 標 高 (m)	最 大 流 速 (m/s)	床 固 め 構 造	備 考

3. 付属施設 該 当 な し

4. 埋立 該当なし

(第22表-3)

区 分	項 目	面 積 (ha)	埋 立 標 高 (m)	埋 立 土 量 (m ³)	施 工 方 法	備 考

第7節 農用地施設整備

1. 区画整理

(第23表-1)

工 区 名	面 積 (ha)	整 地 工 表 土 扱 い	備 考
		標 準 区 画 土 量 面 積 土 量	
久保原	16.1	70×40	(14.2) 14.2
		20a以下	(1.9) 1.9
	0.9		(0.9) 0.9

2. 暗渠排水

(第23表-2)

区 分	受 益 面 積 (ha)			集 水 渠				吸 水 渠				集 水 渠 出 口 以 下 の 排 水 施 設				備 考
	事 業 名	計	勾 配	管 種	管 径 (mm)	延 長 (m/ha)	勾 配	管 種	管 径 (mm)	深 さ (m)	間 隔 (m)	延 長 (m/ha)	名 称	構 造	数 量 (m)	
本暗渠	(17.0) 17.0	(17.0) 17.0	1/600	塩ビ管	(100) 100	(340) 100	1/600	ポリエチレン コルゲート管	(75) 65	(0.7) 0.7	(10) 7.5	(1,071) 1,083	支線 排水路	二次製品	(2,940) 3,442	被覆材 (もみがら) 瓦チップ
計	(17.0) 17.0	(17.0) 17.0														

3. 客土		該 当 な し			(第 2 3 表 - 3)				
区 分	項 目	面 積 (ha)			客 入 土 量 (m^3)	土 取 場 土 量 (m^3)	運 搬 距 離 (km)	運 搬 方 法	備 考
		事	業	計					

4. 農地保全		該 当 な し			(第23表-4)			
区 分	項 目	幅 (m)	延 長 (m)	面 積 (ha)	樹 種	植 栽 本 数 (本)	備	考

(2) 排水路		該 当 な し		(第 2 3 表 - 5)	
区 分	項 目	延 長 (m)	流 量 (m ³ /s)	構 造	備 考

(3) 浸食防止施設		該 当 な し		(第23表-6)	
項 目	構 造	数	量	備 考	
名 称					

第 8 節 老朽ため池改修施設									
1. 貯水池									
該 当 な し									
(第 2 4 表)									
名 称		位 置							
提 体	形 式	流 域	堤 高	堤 長	堤 体 積	堤 頂 幅	貯 水 量	備 考	
		(km ²)	(m)	(m)	(m ³)	(m)	(千m ³)		
洪 水 吐	形 式	洪 水 量	規 模	備 考	取 水 施 設	形 式	取 水 量	備 考	
		(m ³ /s)	(m)				(m ³ /s)		

2. 提体補強施設
- (1) 法面保護施設 該 当 な し
- (2) 漏水防止工 該 当 な し

第6章 付帯工事計画

該 当 な し

第7章 工事着手及び完了の予定時期

1. 工期
着工予定 (令和 1 年度) 令和 1 年度
完了予定 (令和 6 年度) 令和 9 年度
2. 工事の年度割予定

単位：千円

事業費	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9				
ほ場整備	(465,000) 813,528	(39,100) 40,300	(134,600) 164,700	(134,400) 88,600	(152,400) 31,000	(3,150) 103,900	(1,350) 119,400	119,400	131,814	14,414			
同上百分率	(100) % 100	(8) 5	(29) 19	(29) 11	(33) 4	(1) 13	(－) 15	15	16	2			

第8章 環境との調和への配慮

整備を実施するにあたり、水路内での生物生息が顕著に見受けられる場合は、必要に応じ近隣の河川、水路等へ避難させる。土工実施に伴う下流水域への土砂流出を抑制するため、必要に応じ沈砂池等を設け、法面部分が発生する場合は、適切な緑化を施し、周辺環境との調和を図る。

第9章 換地計画の概要

第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

本地区は、農事組合法人山岡中央農用地利用組合を中心として、基盤整備の推進に全力を傾注しているところであり、早期の農業生産基盤整備により農地の面的集積を促進し、中型機械営農体系による高生産性農業を確立することで経営の安定を図り、攻めの農業を展開するために、換地計画を樹立するものである。

第2節 換地区の設定

1. 換地区の名称、所在、面積

(第25表-1)

換地区名	換地区の所在	面積 (ha)	備考
久保原	恵那市山岡町久保原・山岡町馬場山田地内	(25.4) 24.9	

2. 換地区を設定する理由

該当なし

第3節 換地計画樹立の基本方針

1. 従前の土地の地積の基準

(第25表-2)

換地区名	地積の基準
久保原	換地交付の基準とする従前の土地の地積は、国土調査法による地籍調査に基づく登記が完了している土地にあっては土地改良事業計画決定の日の登記簿地積とし、それ以外の土地にあっては、土地改良事業計画の決定の日から3ヶ月以内に測量士、測量士補又は土地家屋調査士の測量した実測図及び隣接所有者の同意書を添付して申出があった場合には、その申出のあった地積とする。

2. 用途別予定地積

単位：ha (第25表-3)

換地区名	用途 (取得 予定者) 前後	非農用地区域外に換地する土地											非農用地区域に換地する土地											機能交換に係る土地				一般 国 公 有 地	総 合 計	
		田	畑	山林 原野	その他	通常事業施行地域に 含める土地 (令第1条の9()書き)			計	本業によって生ずる 土地改良施設用地			創設 農用地	合計	特定用途用地			異種目 換地	創設非農用地					合計	国	県	市町村 他			合計
						土地 改良 施設	その他	小計		改良区	その他	計			宅地	その他	計		農業 経営 合理化 施設	生活上 経営上 必要な 施設 用地	公用 公共用 施設 用地	宅地等	計							
久保原	従前の 土地	(20.9)	(0.8)						(21.7)					(21.7)	(0.2)	(0.1)	(0.3)	(0.0)						(0.3)			(3.4)	(3.4)		(25.4)
		20.9	0.8						21.7					21.7	0.2	0.1	0.3	0.0						0.3			2.9	2.9		24.9
	従前の 土地 (登記簿)	20.9	0.8						21.7					21.7	0.2	0.1	0.3	0.0						0.3			2.9	2.9		24.9
	換地	(16.1)	(0.9)						(17.0)		(0.0)	(0.0)		(17.0)	(0.2)	(0.1)	(0.3)	(－)						(0.3)			(8.1)	(8.1)		(25.4)
		16.1	0.9						17.0		0.1	0.1		17.1	0.2	0.1	0.3	0.0						0.3			7.5	7.5		24.9
	従前の 土地																													
	従前の 土地 (登記簿)																													
	換地																													
	従前の 土地																													
	従前の 土地 (登記簿)																													
	換地																													
合計	従前の 土地	(20.9)	(0.8)						(21.7)					(21.7)	(0.2)	(0.1)	(0.3)	(0.0)						(0.3)			(3.4)	(3.4)		(25.4)
		20.9	0.8						21.7					21.7	0.2	0.1	0.3	0.0						0.3			2.9	2.9		24.9
	従前の 土地 (登記簿)	20.9	0.8						21.7					21.7	0.2	0.1	0.3	0.0						0.3			2.9	2.9		24.9
	換地	(16.1)	(0.9)						(17.0)		(0.0)	(0.0)		(17.0)	(0.2)	(0.1)	(0.3)	(0.0)						(0.3)			(8.1)	(8.1)		(25.4)
		16.1	0.9						17.0		0.10	0.10		17.10	0.20	0.10	0.30	0.0						0.3			7.5	7.5		24.9

3. 農用地集団化の方針

(第25表-4)

換地地区名 項 目	地帯別、グループ別団地の設定	個 人 別 換 地 の 方 法		
		位置の選択方法	一戸当目標団地数	区画畦畔の取り扱い
久保原	地目別、作物別集団化	換地は、各人の従前の土地が最も密集した位置を中心に定める	田、畑おおむね2団地	移動畦畔

4. 非農用地換地の方法

(第25表-5)

換地区名 区分	用 途	非農業用地区域の位置の概略	面積 (㎡)	換地の手法	換地取得予定者	その他
久保原	雑種地	おおむね従前どおり	(261) 261	特定用途用地換地	従前所有者	
	宅地	おおむね従前どおり	(2,072) 2,072	特定用途用地換地	従前所有者	
	墓地	おおむね従前どおり	(357) 357	特定用途用地換地	従前所有者	
	宅地	恵那市山岡町馬場山田字大湫地内	(244) 244	異種目換地	従前所有者	

第4節 土地の評価及び清算の方法

1. 評価の方法 標準地比準方式
2. 清算の方法 増価額比例地積清算方式

第5節 換地計画樹立の年度計画

(第25表-6)

換 地 項 目	一 時 利 用 地 の 指 定 予 定 年 度	換 地 計 画 の 決 定 予 定 年 度	換 地 処 分 予 定 年 度	備 考
久保原	令和2～令和4年度 令和2年～令和7年	(令和5年度) 令和8年	(令和6年度) 令和9年	※換地計画の決定予定年度は 権利者会議を実施する年度

第6節 換地処分の際の時期に関する特則

土地改良法第89条の2第10項において準用する同法第54条第2項ただし書きの規定により、換地計画に係る地域の全部について工事が完了し、確定測量が行われたときは、全工事が完了する以前においても換地処分をすることが出来る。

第 1 0 章 事業費の総額及び内訳

1. 事業費の総額	(465,000)	千円
	813,528	
事業費	(436,000)	千円
	767,528	
事務費	(29,000)	千円
(工事雑費を含む)	46,000	

(第 2 6 表)

工 種	事 業 量	事 業 費 (千円)	10a当たりの事業費 (千円)	備考
純工事費	(17.0) ha 17.0 ha	(314,000) 631,444	(1,850) 3,710	
測量試験費		(36,000)	(210)	
	1式	38,372	230	
換地費		(38,000)	(220)	
	1式	38,942	230	
用地買収補償費		(48,000)	(280)	
	1式	58,770	350	
計		(436,000) 767,528	(2,560) 4,520	
工事雑費		(7,000)	(40)	
	1式	12,000	70	
地方事務費		(22,000)	(130)	
	1式	34,000	200	
合計		(465,000) 813,528	(2,740) 4,790	

第 1 1 章 効 用

(第 2 7 表)

区 分 効果項目	年総効果額 (千円)	年総増加所得額 (千円)	備考
作物生産効果	(10,802) 10,910	(△ 621) △ 913	当該事業による費用 (369,320) 724,198 その他費用 (62,881) 118,577 総費用 ① (432,201) 842,775 総便益費 ② (586,420) 897,896 年償還額 (機能向上分) ③ (2,441) 4,271 年総増加農業所得額 ④ (24,400) 30,563 総費用総便益比②／①＝ (1.35) 1.06 増加所得償還率③／④＝ (10.0) 14.0
営農経費節減効果	(24,455) 30,609	(27,061) 33,399	
維持管理費節減効果	(△ 4,098) △ 4,333	(△ 2,040) △ 1,923	
国産農産物安定供給効果	(756) 1,531		
計	(31,915) 38,717	(24,400) 30,563	

第 1 2 章 関連する事業

該 当 な し

(第 2 8 表)

事 業 名	計 画 概 要	受 益 面 積 (ha)	総 事 業 費 (百万円)	工 期	前 年 度 進 捗 率 (%)	本 事 業 と の 関 連 性

第 1 3 章 現況・計画図面

「別添」、「別紙」